

# 館腰地域まちづくり通信

# たてこし

生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのあるまち 館腰



### ◎今号の表紙

鹿肉を使ったカレー作りに挑戦。「鹿肉は初めて。」という方が多く、独特の風味に、隠し味の調味料をひとふり、ふたふり。さてお味の方はいかがだったでしょうか？（みんなでレッツクッキング！の一コマ）



## 地域の歴史資料

### ④ 古渡路の石碑について

歴史文化部長 吉村和昭



前回、私は庚申塔について書かせていただきましたが、今回は各集落の庚申塔の石碑について調べてみようと思います。古渡路に行ってみました。古渡路と四日市の境には庚申塔の脇にもう一つ碑があり、彫られている字も簡単に読めないような状態でした。調べてみると、延享年間（1744年～1748年）建立の66部経典供養塔で左右に「左出羽道、右在道」と刻まれていることが分かりました。出羽街道は村上から蒲萄峠を越え、山形の出羽国鶴岡城下（鶴岡市）に至る道であり、この碑は出羽街道で唯一の道標であることが分かりました。



古渡路から小川方面

私が小学生の頃、三叉路を左に行くと松並木が両側にありましたが、今はほとんど無くなっています。当時は出羽街道だということ、そして由緒ある松だとは知らず何気なく通っていたことが悔やまれます。この碑の後ろには大きな庚申塔があります。このような大きなものはなかなか見られないのではないかと思います。皆さんも通った際にはぜひ気にとめて、見ていただければと思います。

## INFORMATION

### 熊登さくら並木健康ウォーク参加者募集

大場沢公民館から熊登までの往復約5kmのコースを歩きます。熊登の桜をメインに、熊登遺跡や押附稲荷大明神、大場沢の十三塚を訪ね地域の歴史に触れます。詳しくはチラシでご案内します。

日時 4月21日(日)午前9時～午後1時頃迄  
会場 大場沢公民館集合  
参加費 大人200円 高校生以下無料  
昼食 おにぎり、とん汁サービス、飲み物は持参  
申込み 4月17日(水)までに事務局へ

### 田んぼアート今年もやります！

昨年好評だった田んぼアートを今年も実施します。今年はずいぶん、一緒に田んぼアートを作って、出来上がってくるアートを楽しみましょう。6月8日(土)に行う田植えイベントに参加して下さる方を募集します。詳しくは市報やチラシでご案内します。



## 三面まち協との意見交換会を行う

2月8日(金)、朝日みどりの里において館腰・三面地域まちづくり協議会の三役、正副部長が出席して懇談会を行いました。今年4月からの小学校の統合に伴い、両まち協で今後どのように交流や連携を行っていったらよいか意見交換を行いました。「学校を会場にして行う竹灯籠に協力をお願いしたい」「二子島の島開きや縄文の里春まつりで三面太鼓の演奏を見に来てほしい」など要望もありましたが、「無理のない範囲で互いの事業に参加し合い交流を深めていこう」ということで進めていくこととしました。これまで個別に実施していたあいさつ運動についても学校の意向をふまえながら検討していくこととしました。会議終了後の懇談会では情報交換と親睦を深め、次年度の活動など前向きな話題で大いに盛り上がりしました。

## たてこし 館腰地域まちづくり通信 26号

[2019年3月15日発行]

発行：館腰地域まちづくり協議会  
事務局：〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地  
(村上朝日支所 地域振興課内) Tel.0254-72-6881  
mail [as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp](mailto:as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp)  
Facebook や HP でも活動の様子を公開しています  
Facebook <https://www.facebook.com/tatekoshi>  
HP <http://www.city.murakami.lg.jp/site/tatekoshi/>

### 編集後記

♪春よ来い♪早く来い♪  
待ちに待った春がやってきました。春とともに花粉もやってきました。花粉に苦しんでいる人もたくさんいると思います。早めの対策でのりきりましょう。来年度は新たな年号に変わる年。まちづくり協議会は、新しい年号にも負けぬよう前進していきたいと思っています。これからもご協力お願いします。(斎藤)



スノーモービルに乗せてもらって子供たちも大はしゃぎ!



郷土料理を待っている子供たち

吹雪もなんのその!旧長津小学校前で記念写真!



タイムカプセルに今日の写真も入れました!



嚴重にカギ締めて!



# 長津のタイムカプセルとスノーモービル!!



2月17日(日)に長津笑楽講で長津4集落の住民を対象に「5年後の自分」にメッセージを書き、タイムカプセル(BOX)に入れて5年後に開封するという事業を行いました。

この事業は、新潟大学法学部(GPnet)4年生の発案で、卒業前に長津との思い出作りをしようと申し出があり実現したものです。

当日は4年生のほかGPnetに所属している2、3年生も参加し、地域・学生・住民の連携が取れた事業となりました。

また、大学生たちは、長津の子どもたちと雪遊びで楽しんだりしていました。昼食には地元のお母さん方と女子学生が「郷土料理の大海」やおにぎりなどを作って「おもてなし」。楽しい昼食会となりました。

午後からは、大学生も楽しみにしていたという「スノーモービル」にも乗車し楽しんでいました。参加した大学生は、長津との「楽しい思い出」ができたと言っていました。(長津笑楽講 佐藤良夫)

## まち協事業1

### みんなでレッツクッキング

昔の少女たちで盛り上がる

交流活動部副部長 小田 輝子



1月27日(日)、インフルエンザが猛威をふるっている真只中に、昔少女だった十数人が集まり、鹿肉のジビエカレーとクレープづくりを行いました。クジ引きでグループを決めて「これぞ!」という一品を作るといふものです。カレーを煮込んでいる間にクレープの皮を焼き、思い思いの具材を包んで完成です。出来上がったカレーは皆に食べてもらって、どのチームが一番おいしかったか投票してもらい、グループを決めました。

私はカレーもクレープももちろんおいしかったのですが、エプロンと三角巾を付けた昔の少女達と充実した時間を過ごしたことがとても楽しかったです。「これ、どれくらい入れる?」「これ、入れてみっか」。常に笑い声があちこちのグループから聞こえていました。それはまるで全員が数十年前の小学校の時の調理実習の時間に戻ってしまったかのような光景でした。

ちなみにグランプリは、シェフの指示どおりに作った家庭的な母の味「言われるがままカレー」でした。



## まち協事業2

### 田んぼアートの取組みを発表

地域づくり自慢大会



1月26日(土)、村上市総合文化会館において地域づくり自慢大会が開催されました。今回は新潟県地域づくり見本市in村上も同時開催となり、市外からの参加者も含め150人ほどが参加し会場は熱気にあふれていました。市内8つのまちづくり協議会の発表の中で、館腰まち協からは県北初の田んぼアートの取組みについて、佐藤事務局長が発表しました。発表後の質問が多く寄せられ、どのような効果があったか、地域の反応はどうか、今後も続けるのかなどの質問に、会場となった熊登集落の知名度アップが図られ、地域からはぜひ来年もやってほしいと多くの声があり頑張ってくださいと答えていました。また、グループに分かれての意見交換では、他のまち協の取組みについて質問したり、まち協での悩みを相談したりして、大変有意義な会となりました。